

第 54 回日本電気泳動学会シンポジウム (一般公開シンポジウム)

日 時 2004 年 6 月 25 日 (金) 10:00～17:00
場 所 横浜開港記念会館 (横浜市中区本町 1-6)
横浜市営地下鉄みなとみらい線 日本大通り駅下車 1 分
(渋谷から東横線直通 35 分で日本大通り駅)

参加無料

参加申込 氏名, 連絡先, ランチョンセミナー参加希望の有無を明記の上, e-mail (satoko_i@yokohama-cu.ac.jp) でお申し込み下さい。

セッション 1 (講堂) 10:00～17:00

プロテオミクスの新技術—電気泳動とマスペクトロメトリー—

(座長 中村和行)

基調講演

プロテオミクスにおける電気泳動と質量分析 近藤 格 (国立がんセンター研究所)

(座長 真鍋 敬)

発現解析

微量タンパク質の選択的調製	森田 敦 (塩野義製薬(株))
定量的デファレンシャルディスプレイ分析	山田哲司 (国立がんセンター研究所)
高分子量タンパク質の発現解析	大石正道 (北里大学理学部)
フリーフロー電気泳動と質量分析	小林直之 (サッポロビール (株) 価値創造フロンティア研究所)
質量分析成功のためのゲル電気泳動の実用的手法	岩松明彦 ((有) プロテイン・リサーチ・ネットワーク)

ランチョンセミナー 1 および 2 (1 号室および 6 号室)

プロテオミクスの手法 (企業)

(座長 平野 久)

翻訳後修飾の解析

ジスルフィドプロテオミクス	矢野裕之 (中央農業総合研究センター)
電気泳動と質量分析によるリン酸化タンパク質の解析	岩船裕子 (横浜市立大学大学院総合理学研究科)
糖タンパク質の質量分析	川崎ナナ (国立医薬品衛生研究所)
N 末端アセチル化タンパク質の同定と機能解析	木村弥生 (理化学研究所横浜研究所)

(座長 戸田年総)

タンパク質間相互作用

新規プロテインチップを用いたタンパク質間相互作用分析
チップ電気泳動法とアフィニティー技術
マルチキャピラリー電気泳動装置による相互作用解析

平野 久（横浜市立大学大学院総合理学研究科）
中村和行（山口大学医学部）
志村清仁（帝京大学薬学部）

総合討論

（座長 中村和行）

プロテオミクスと電気泳動の親密な関係、過去・現在・未来

戸田年総（東京都老人総合研究所）

（セッション1 プログラムオーガナイザー：平野 久，中村和行，戸田年総，真鍋 敬）

セッション2（6号室）13:30～16:30

異常値となるメカニズム—電気泳動法がいかに症例の解析に貢献しているか—

演者未定

（セッション2 プログラムオーガナイザー：前川真人，藤田清貴）

第54回日本電気泳動学会シンポジウム連絡先

〒244-0813 横浜市戸塚区舞岡町 641-12

横浜市立大学大学院総合理学研究科 平野 久